

研修費（竹村克司）出張報告書

令和6年10月16日

氏名 竹村 克司	研修会等題名 令和6年度市町村議会議員研修 [3日間コース] 「地方自治体財政制度の考え方と自治体財政」
期間 令和6年10月16日から 令和6年10月18日まで	研修会等会場（市区町村名） 滋賀県大津市

研修会概要・意見等

今回の全国市町村国際文化研究所での「地方自治体財政制度の考え方と自治体財政」3日間コースに参加して、初日の鳥取県伯耆町町長の森安保町長から地域の経済状況、地域の特徴を紹介いただき、高齢化が進み、過去20年間で人口が2%減少しているとお聞きし、どこの地方も同じ状況であることを知り、今後の取り組みとして、高齢化社会における住民の生活管理や、地域社会の工夫と準備が必要であることがわかりました。市町村財政の目的は、税を財源とし、みんなのために使う事、健全化の目的は持続的な行政運営を可能にすることが大事であると理解しました。財政の安定性と健全化について、収支の安定性、予算と決算の状況、財政調整基金の取り崩し、標準財政規模と財政健全化、決算の役割と使い道、予算の流れと調整、財政指標の重要性、について勉強しました。

財政管理と投資戦略では、一般財源と投資余力、経常収支比率と実質公債費率、財政調整基準と基金の増大、地方債と借金の管理、財政の透明性と報告、投資と住民生活について勉強しました。

2日目は、総務省地方財政審議会会長の小西砂千夫会長から、地方財政制度の考え方について教えて頂きました。地方財政の運営と審議会の役割、地方税財政と総務省の役割、高齢化と収支の関係、人口減少と経済成長、医療費と生命倫理、年金制度の現状と課題、地方自治体の財源と社会保障制度について、説明がありました。また、国家財政と経済政策、財政政策と地方財政の健全化、地方自治体の財政管理と地域の持続可能な発展について、講義を受けました。3日目は、財政問題と、公営企業の会計処理、財政と経営の最適化、自治体の財政状況と人事管理、財政健全化と人材採用、育成、業務効率化と、予算配分の見直しについて、公共事業の効率化

と、市民満足度向上、市の推進と再開発における課題と取り組み、契約と事業運営における課題と改善策、地方自治体の財政と阻止区管理について講義を受けました。3日間内容の濃い講義で勉強になりました。今回の講義を活かして、下関市の課題解決に取り組んでまいります。